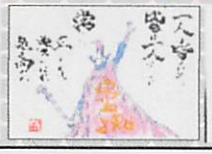
スピリット 常中魂



平成２７年１２月２４日　NO・８８

〒311-1114　水戸市塩崎町1016
TEL029-269 -2116　　FAX029-269 -3160
Mail　tunezumi-j@magokoro.ed.jp

【ホームページで，カラー版が見られます】

充実した二学期

「秋は、なぜ秋というのでしょう。その語源は何でしょうか。諸説あるようですが、その一つに『飽きるほど世の中に実りが満ちる』の『飽き』が『秋』の語源という説があります～。さて皆さん、二学期を飽きるほど実り多い学期としましょう。」

今学期の初めに、生徒諸君にこのような話をしました。あれから四か月。二学期を終わろうとしている今、この学期を振り返ってみると、体育祭、新人総体、音楽祭・文化祭、校内持久走大会、そして常澄学区小中駅伝大会などで、数々の素晴らしい実りがあったと実感できます。

皆さんは、一人一人が本当によく頑張りました。そして、全体として、この常澄中学校という集団の誇りを高めてくれました。おそらく保護者の皆様も、地域の皆様も、『常澄中学校は良い学校だ』『生徒たちがルールを守っている』『学校全体に落ち着きがある』『問題が発生しても、その問題に全員で取り組もうとする活力がある』そう感じてくださっていると思います。このようなすばらしい評価は、皆さんの努力のたまものです。

本当に実り多い、すばらしい学期でした。　【学校長より】

二学期を終えるにあたり

三年　井上　湧斗

この二学期で頑張ったことは三つあります。

一つは、受験という大きな壁を目前にしての勉強。あとの二つは中学校最後の体育祭と合唱祭です。

一学期はあまり集中して勉強することができていませんでした。そのため実力テストも志望校に及ばない点数が続いていました。

そこで、夏休みから二学期にかけて、各教科の苦手分野克服に取り組みました。

夏休みは塾に通いしっかりと勉強することができました。

二学期に入ってからは、今までのようにできなかったテストの復習を心がけるようにして、徹底的に解けなかった問題や間違った問題を確認していきました。

その甲斐あってか、実力テストなどで自分の満足できる点数が少しずつ取れるようになっていきました。

勉強以外に大きく頑張ったのは、体育祭や合唱祭です。

体育祭は早くから皆で作戦を立てて、集中して練習することができ、結果優勝することができました。

しかし、合唱祭では、体育祭の優勝で油断したせいか、なかなか集中して練習することができず銅賞という結果でした。

行事を通してクラスの雰囲気と団結の大切さを学びました。

中学三年生の最後には、受験という乗り越えなければならない大きな壁があります。確かに受験は個人の努力が大事かもしれないけれど、クラスの雰囲気や、受験に対するクラスとしての姿勢も大切になっていると思います。

冬休みに気持ちを完全に切り替えて受験をクラス一丸となって乗り越えていきたいと思います。

生徒会，小学校に出向き常中のよさをアピールする

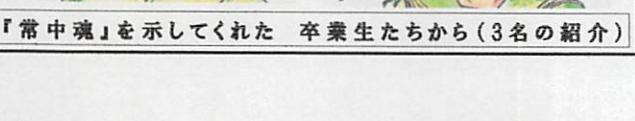
17日（木）に生徒会執行部のみなさんが，稲荷一小・二小に出向き，「常中の日々の様子」と，「常中で学ぶことのすばらしさ」について，６年生たちにアピールしてきました。

近年，常中以外の近隣の中学校に進学する児童が増える傾向にあります。しかし，生徒会役員からは，『安心して，常中に進学してください。常中は水戸一番の中学校です。共に常中で学びましょう』という，力強い呼びかけが行われました。

３学期には，下大野小と大場小を訪問する予定です。

稲荷第一小学校の６年生たちに熱く語る生徒会の役員たち

終業式生徒代表発表者氏名
1年住谷彩奈・2年中村一樹・3年井上湧斗　【敬称略】



『常中魂』を示してくれた　卒業生たちから（３名の紹介）